

2018 ENCHO DIY祭り

第24回 ENCHO DIYグランプリ作品展示会

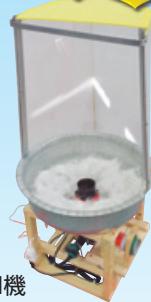
2月17日(土)と18日(日)の2日間、富士山めっせで「2018エンチョーDIY祭り」が開催されました。会場正面にはDIYグランプリの作品が展示され、これを囲んだ39のイベントスペースでさまざまな体験会や実演販売が行われました。また、会場奥のステージでは、トークショーやお楽しみ抽選会、DIYグランプリの表彰式が行われ、多くの来場者で賑わいました。

ウッドデッキ



DIY
女子部門
グランプリ

DIY
学生部門
グランプリ



WATAがSHI機

審査員
特別賞

親子ドラゴン



DIY
夏休み工作部門
グランプリ



野球がんばるぞ
(収納棚)



DIY
ジュニア部門
グランプリ

海の立体水槽

優秀賞



ベニア製カナディアンカヌー

DIY
グランプリ

形はめパズルの
知育バス



DIY
リメイク部門
グランプリ

かわいいカウンター



単元株式数の変更および株式併合のお知らせ

平成30年10月1日をもって、単元株式数の変更および株式併合を行います。

【単元株式数の変更について】

- 1,000株を100株に変更いたします。
これは、全国証券取引所が公表している「売買単位の集約に向けた行動計画」に対応するために行うものであります。これにより、当社株式を売買される場合、100株単位で行えるようになります。

【株式併合について】

- 2株を1株に併合いたします。
株式併合により、発行済株式総数が2分の1に減少することとなりますが、会社の資産や資本は変動しませんので、1株当たりの資産価値は2倍となり、株式市況の変動など他の要因を除けば、株主様がお持ちの当社株式の資産価値に変動はありません。
- 株式併合後のご所有株式数(平成30年10月1日現在)は、10月下旬にお送りいたします「株式併合手続き完了のお知らせ」はがきにてご案内申し上げる予定です。
- 株式併合により1株未満の端数が生じた場合は、これに相当する代金を12月上旬にお支払いする予定です。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

ENCHO

第57期 報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

CONTENTS

- 株主の皆様へ 1
- 事業別の概況 2
- 連結財務諸表 (要旨) 3
- トピックス 5
- 企業情報 6



株式会社 ENCHO

証券コード：8208

株主の皆様へ



取締役社長
遠藤健夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第57期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

業績の概要

当連結会計年度における我が国経済は、輸出の持ち直しやインバウンド需要の堅調さを背景として、景気は緩やかな回復基調で推移し、雇用・所得環境の改善が進む一方、物価は上昇傾向であり、個人消費への影響は引き続き不透明な状況となっております。

ホームセンター業界におきましては、消費者の節約志向などにより本格的な消費拡大には至らず、加えてネット通販や異業種も含めた販売競争もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、地域の人々の快適な住まい・暮らしをサポートする企業グループを目指し、中期経営計画スローガンとして「ENCHOアクション」を掲げ、地域に根差した品揃えの最適化やハードウェア事業推進による売上高の拡大、仕入れ力とコスト削減意識を強化した利益率の改善、在庫回転率の向上を図る在庫の適正化の取り組みを推進いたしました。また、経営資源の有効活用化とシナジー効果による更なるサービスの向上および収益拡大を図ることを目的とし、平成29年10月1日に連結子会社である株式会社プロスを吸収合併いたしました。

店舗の状況につきましては、平成29年5月、静岡市駿河区にハードウェアショップ6店舗目となる道具と資材の専門店「ハードストック静岡」を新設オープンし、成長分野の拡大に努めました。7月には浜松市南区の「ジャンボエンチャー浜松南店」を増床改装し、同敷地に当社初の取り組みである100円ショップ「ダイソージャンボエンチャー浜松南店」を新設オープンいたしました。また11月には、静岡市清水区の当社グループ直営ショッピングセンター「ペイドリーム清水」をリ

ニューアルし、核店舗である「ホームアシスト清水駒越店」を全面改装、大型店舗のテナント誘致を行い、ショッピングセンター全体の活性化を図りました。この結果、当連結会計年度において、「ハードストック」、「ダイソー」各1店舗の開店、既存店2店舗の改装、およびショッピングセンターのリニューアルを行いました。

販売の状況につきましては、新設・改装店舗の売上増に加え、ハードウェアショップやアウトドアショップの販売が好調に推移しましたが、昨年度に4店舗を閉店した影響もあり、売上高は減収となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は37,892百万円(前期比98.2%)、営業利益は562百万円(同107.4%)、経常利益は379百万円(同114.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益は278百万円(同279.3%)となりました。

今後の見通し

次期の見通しにつきましては、景気は緩やかに回復していくことが期待されるものの、長引く消費マインドの低迷や海外経済の不透明感や為替の動向など、先行予断を許さない状況が続くと思われまます。

このような状況下で当社グループは、業績の伸長を図り持続的な成長を確保するため、これまでの事業構造改革に果敢に取り組み、目標達成に向けた取り組みを着実に実行してまいります。

重点課題といたしましては、新店計画の推進、既存店の改装計画、地域に根ざした品揃えの最適化や陳列の見直し等による売場の活性化を主体とする「収益力の向上」を目指します。成長分野と位置付ける専門店事業の拡大に加え、これまでにない事業同士のコラボレーションによる新たなマーケット開発に取り組みでまいります。その一環として直近では本年4月、愛知県豊田市に「ハードストック豊田」および「スウェン豊田店」を同時オープンいたしました。

効率化への構造改革につきましては、引き続き「在庫の適正化」を進めてまいります。日々変化するお客様のニーズと商品動向を見極め、鮮度管理の徹底に、これまで以上に取り組みを加速させてまいります。

また社会的に大きな課題である「働き方改革」につきましては、ワーク・ライフ・バランスの観点から仕事とプライベートのメリハリをつけ、従業員に生きがいをもたらすことが企業としての使命であると考えます。労働環境を見直し「より働きがいのある企業」を目指してまいります。

株主様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業別の概況

ホームセンター事業

■ 売上高
318億18百万円
前期比 **96.9%**



■ DIY用品 ■
■ 売上高 **9,068百万円** 前期比 **94.5%**

木材、住宅設備関連では、季節品の一部が伸長したものの、リフォーム需要の減少により、キッチン、バス関連が減少しました。

工具、塗料関連では、電動工具が堅調に推移したものの、昨年度の熊本地震による震災需要の反動により防災用品が大きく減少した他、作業用手工具、塗料が減少しました。

■ 園芸・ペット・カーレジャー用品 ■
■ 売上高 **11,585百万円** 前期比 **97.8%**

園芸、エクステリア関連では、作業衣料、灯油が増加した一方、肥料、園芸薬品、エクステリア資材が減少しました。

ペット用品関連では、小動物、アクア用品が好調に推移するも、大型犬用を主とする犬フードが減少しました。

■ 家庭用品 ■
■ 売上高 **11,165百万円** 前期比 **98.1%**

日用品、雑貨関連では、消費者の節約志向の影響が大きく、主力商品の洗濯洗剤や住居洗剤、季節商品の調理器物が減少しました。

インテリア、電気関連では、敷物、寝具等のインテリア用品が好調に推移した他、冷房用品、暖房用品が増加しましたが、管球、健康器具が減少しました。

専門店事業

■ 売上高
50億77百万円
前期比 **108.5%**



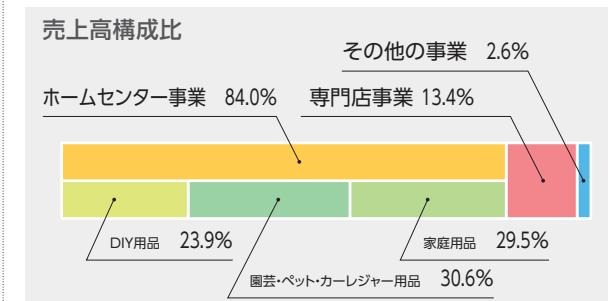
ハードウェアショップにおいては、既存店・新店ともに好調に推移し、特に大工道具、測定工具、電動工具、作業用品の販売が大きく増加しました。また、アウトドアショップにおいても好調に推移し、特にキャンプ用品やウェア等の販売が増加しました。

その他の事業

■ 売上高
9億95百万円
前期比 **93.6%**



その他の事業には、木材およびDIY関連商品の卸売事業、ソフトウェアの開発・販売事業、ショッピングセンターの運営管理およびビルメンテナンス業務の受託事業等が含まれております。この内、ソフトウェアの開発・販売事業が伸び悩みました。



(注) 第3四半期連結会計期間より事業区分を変更したため、前期比較にあたっては、前期の数値を変更後の区分に組み替えて比較を行っております。

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第57期	第56期
	平成30年3月31日現在	平成29年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	13,532	13,254
固定資産	24,293	24,779
資産合計	37,825	38,034
(負債の部)		
流動負債	16,385	15,972
固定負債	12,146	12,984
負債合計	28,531	28,956
(純資産の部)		
株主資本	9,111	8,970
資本金	2,902	2,902
資本剰余金	3,435	3,435
利益剰余金	2,789	2,648
自己株式	△16	△16
その他の包括利益累計額	182	107
純資産合計	9,294	9,077
負債純資産合計	37,825	38,034

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第57期	第56期
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
売上高	37,892	38,568
売上原価	26,894	27,466
売上総利益	10,998	11,101
営業収入	1,186	1,118
営業総利益	12,184	12,220
販売費及び一般管理費	11,621	11,695
営業利益	562	524
営業外収益	62	77
営業外費用	246	269
経常利益	379	331
特別損失	10	20
税金等調整前当期純利益	368	310
法人税、住民税及び事業税	77	101
法人税等調整額	13	109
当期純利益	278	99
親会社株主に帰属する当期純利益	278	99

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

第57期 平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当連結会計年度期首残高	2,902	3,435	2,648	△16	8,970	109	△1	107	9,077
当連結会計年度変動額									
剰余金の配当			△136		△136				△136
親会社株主に帰属する 当期純利益			278		278				278
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						48	26	75	75
当連結会計年度変動額合計	—	—	141	△0	141	48	26	75	216
当連結会計年度末残高	2,902	3,435	2,789	△16	9,111	157	25	182	9,294

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第57期	第56期
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	916	1,661
投資活動による キャッシュ・フロー	0	△364
財務活動による キャッシュ・フロー	△894	△1,366
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△2	△2
現金及び現金同等物の 増減額	19	△71
現金及び現金同等物の 期首残高	2,187	2,259
現金及び現金同等物の 期末残高	2,207	2,187

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

Point

連結貸借対照表

- 当座預金が258百万円、前払費用が146百万円減少しましたが、売掛金が179百万円、商品が160百万円増加し、流動資産は277百万円増加しました。また、建物が218百万円、リース資産が111百万円、長期貸付金が89百万円減少し、固定資産は485百万円減少しました。
- 未払費用が229百万円減少した一方、短期借入金343百万円、預り金190百万円、買掛金が156百万円、設備支払手形が128百万円それぞれ増加し、流動負債は413百万円増加しました。また、長期借入金380百万円、リース債務が243百万円、退職給付にかかる負債が176百万円減少し、固定負債は838百万円減少しました。

連結損益計算書

- 個人消費は引き続き停滞しており、売上高は676百万円減少しました。
- 利益面では、営業利益が38百万円、経常利益が48百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が178百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、税金等調整前当期純利益368百万円、減価償却745百万円、売上債権の増加額212百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

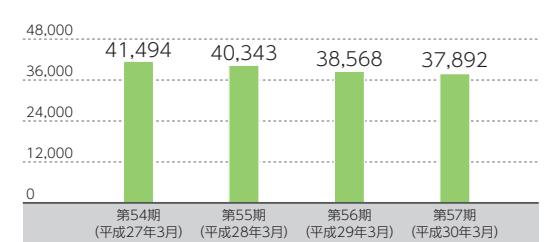
- 主な要因は、有形固定資産の取得による支出162百万円、貸付金の回収による収入110百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、リース債務の減少による支出669百万円によるものであります。

連結財務ハイライト

売上高 (単位:百万円)
60,000



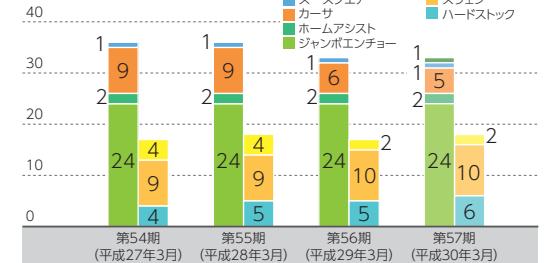
営業利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



店舗数 (単位:店)



トピックス

ホームアシスト清水駒越店 リニューアルオープン

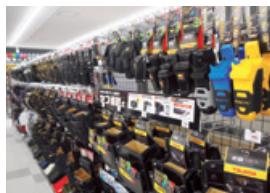
平成29年11月8日、ショッピングセンター「ベイドリーム清水」の主幹店舗ホームアシスト清水駒越店をリニューアルオープンしました。敷地内に静岡市内初出店となる大型家具テナント「東京インテリア」を誘致するとともに、ベイドリーム清水のテナントゾーンで営業していた「カーサ」を店舗内に組み込むことで業態の枠組みを超え、様々なライフスタイル対応型の総合ショップとして生まれ変わりました。

また工具を自由にお試しいただける「DIY工房」や積込みスペースを備えた「資材館」は、開店直後から多くのお客様にご利用、ご好評いただいております。



ハードストック豊田・ SWEN豊田店 同時オープン

平成30年4月1日、愛知県豊田市に静岡県外初となるプロツール専門店「ハードストック」をオープンしました。同じく専門店事業である「スウェン」を同一敷地内に併設し、客層の異なる専門店同士のコラボレーション効果を探る新たなチャレンジを行います。



企業情報 (平成30年3月31日現在)

会社の概要

商号……株式会社エンチョー (ENCHO CO.,LTD)
 設立……昭和37年7月19日
 本店……静岡県富士市中央町二丁目12番12号 (〒417-0052)
 資本金……29億295万円
 従業員数……467名(連結) 419名(単体) 出向者、準社員、パート・タイマー等を除く
 事業目的……DIY用品(木材、住設、塗料、工具等)、園芸・ペット・カーレジャー用品(園芸、エクステリア、ペット、カー用品、レジャー用品、文具等)、家庭用品(日用品、インテリア、収納用品、電気用品等)の販売、住宅のリフォーム請負
 子会社……株式会社ジャンボ、株式会社システック、株式会社ジェイ・イー・サービス
 (注)株式会社プロスは、平成29年10月1日付で当社に吸収合併されました。

役員 (平成30年6月28日現在)

代表取締役……遠藤 健夫 常勤監査役……望月 学
 取締役社長
 常務取締役……長谷川 英一 社外監査役……吉田 龍美
 常務取締役……遠藤 秀男 社外監査役……新保 昌義
 取締役……小野田 智則 執行役員……佐野 憲作
 取締役……貫名 信行 執行役員……岩城 陽介
 取締役……中村 晴隆
 社外取締役……仁瓶 眞平

株式の状況

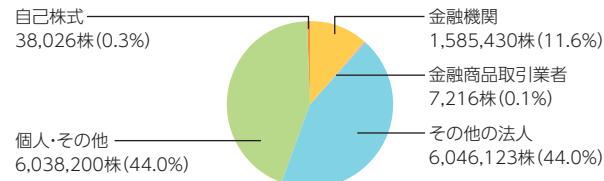
発行可能株式総数……24,000,000株
 発行済株式の総数……13,714,995株
 株主数……1,299名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社無量寿	3,031	22.16
エンチョー共栄会	2,205	16.12
すてきなイスグループ株式会社	1,235	9.03
株式会社三井住友銀行	666	4.87
エンチョー従業員持株会	553	4.05
遠藤健夫	411	3.01
遠藤敏東	407	2.98
山種不動産株式会社	232	1.70
株式会社三菱東京UFJ銀行	182	1.33
株式会社静岡銀行	176	1.29

(注)1.持株比率は自己株式(38,026株)を控除して計算しております。
 2.株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日付で株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

所有者別株式数



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日綱町1-1 電話0120-232-711(通話料無料)
 郵送先 〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京証券取引所
 上場証券取引所
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <https://www.encho.co.jp/ir/ectaison.html>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ネットワーク (平成30年6月28日現在)

店舗

神奈川県
 カーサ アピタ長津田店
 カーサ リコ ポーノ相模大野店

静岡県 東部
 ジャンボエンチョー富士店
 ジャンボエンチョー沼津店
 ジャンボエンチョー富士西店
 ジャンボエンチョー富士宮店
 ジャンボエンチョー御殿場店
 ホームアシスト

静岡県 中部
 ハードストック沼津
 カーサ 駿東店
 カーサ 富士店
 カーサ アピタ富士吉原店
 スウェン 三島店
 スウェン クロスガーデン富士中央店
 スウェン イオンモール富士宮店

静岡県 中部
 ジャンボエンチョー静岡店
 ジャンボエンチョー相良店
 ジャンボエンチョー清水店
 ジャンボエンチョー藤枝店

ジャンボエンチョー清水島坂店
 ジャンボエンチョー下川原店
 ジャンボエンチョー島田店
 ホームアシスト清水駒越店
 ハードストック焼津
 ハードストック吉田
 ハードストック静岡(平成29年5月9日開店)
 ズースクエア静岡店
 スウェン 清水店
 カーサ&スウェン 島田店

静岡県 西部
 ジャンボエンチョー掛川店
 ジャンボエンチョー浜松店
 ジャンボエンチョー浜松南店
 ジャンボエンチョー菊川店
 ジャンボエンチョー湖西店
 ジャンボエンチョー磐田店
 ジャンボエンチョーきらりタウン浜北店
 ハードストック浜松
 ハードストック浜松早出
 ダイソージャンボエンチョー浜松南店(平成29年7月5日開店)

スウェン 浜松店
 スウェン 袋井店
 カーサ&スウェン イオンモール浜松市野店

愛知県
 ジャンボエンチョー鳴海店
 ジャンボエンチョー蟹江店
 ジャンボエンチョー高蔵寺店
 ジャンボエンチョー岡崎店
 ジャンボエンチョー豊橋神野店
 ハードストック豊田(平成30年4月1日開店)
 スウェン エアポートウォーク名古屋店

スウェン ヒルズウォーク徳重店
 スウェン ラグーナ蒲郡店
 スウェン ナディアパーク栄店
 スウェン 豊田店(平成30年4月1日開店)

ショッピングセンター

静岡県
 ベイドリーム清水

(注)カーサ ベイドリーム清水店は、平成29年11月18日付でホームアシスト清水駒越店内に移転しました。